

令和5年6月14日
胎内市役所

想いをつなぐ旧中条高等学校木造校舎回顧会のお知らせ

このたび解体することとなった旧中条高等学校の校舎の解体作業に先立ち『校舎回顧会』（一般公開）を開催します。

新潟県立中条高等学校は、明治42年（1909年）に北蒲原郡立中条農学校として文部大臣により認可され創立されました。創設当時は、旧中条町立高等小学校の建物を改修し校舎としていましたが、以降校舎の増築・新築を行い現在の鉄筋コンクリート造の校舎へ歴史が受け継がれています。その後、建物は中条町へ引き継がれ、東本町の公会堂、中条町商工会、シルバー人材センターそして最後は、市の遺跡資料室として使用されておりました。

その後老朽化が進み、倒壊や火災などの危険がありこの度解体する運びとなりました。

今回解体をする建物は、昭和29年及び昭和38年に建設された木造校舎で、築約70年経過し、市に現存する校舎で最も古い木造校舎となります。

昔からこの地のシンボルとして存在し、卒業生はもとより地域の方も思い出がこもった建物であると思います。6月下旬から本格的な解体工事に入るため、その前に建設当時の写真と共に建物内部に入って様々な思い出を回顧できる場を下記の日時で設けましたので、ご関心のある方はぜひご来場ください。

■校舎回顧会

日 時：令和5年6月17日（土曜日） 午前10時から午後4時まで
場 所：旧中条高等学校（胎内市東本町）

事前予約：来場の予約は不要です。直接、会場へお越しください。

駐車場：現中条高等学校に数台駐車場をご用意しております。

可能な限り乗り合わせ等でお越しをお願いいたします。

■お願い・留意事項

- ・見学者人数によっては校舎への立ち入り人数を制限することがあります。
- ・校舎内の備品等の譲渡はいたしませんので、ご了承ください。

■お問合せ

胎内市地域整備課 都市計画建築係

電話：0254-43-0306

Mai l : toshikei@city.tainai.lg.jp

